

## 品質保証研究会 第 205 回幹事会 議事録

1. 日 時 2025 年 1 月 29 日(水) 14 : 00~17 : 30
2. 場 所 日立プラントコンストラクション  
ワールドインポートマートビル 7 階 75 会議室
3. 出席者 工藤、宇奈手、手柴、錦野、高橋、清宮、高次、西田、日隈、田上、藤巻、鈴木、酒井、  
沖田（順不同敬称略）
4. 議 題 前回幹事会・議事録確認、令和 6 年度全体活動計画・活動実績、令和 6 年度会計報告、  
入退会者確認、見学会・講演会検討、総会検討、定例研究会活動報告、その他
5. 配布資料 1) 第 204 回幹事会議事録(案) [沖田]  
(幹 205-N) 2) QASG 令和 6 年度活動計画兼実績 [錦野]  
3) QASG 企画実行担当者一覧表 [錦野]  
4) 出納帳 [西田]  
5) 入退会確認 [清宮]  
6) 第 50 回見学会について [西田]  
7) 第 52 回講演会について [沖田]  
8) 第 35 回総会までのスケジュール [沖田]  
9) 第 1 グループ活動実績 [鈴木]  
10) 第 2 グループ活動実績報告書 [酒井]

### 6. 議事概要

- 6.1 資料(幹 205-1)により、第 204 回幹事会議事録(案)の内容を確認した。HP に掲載する。
- 6.2 資料(幹 205-2)により、令和 6 年度活動計画兼実績について確認した。
  - ・ QASG ニュース 107 号は第 50 回見学後とするため 4 月発行で計画する。
- 6.3 資料(幹 205-3)により、企画実行担当者について確認した。
  - ・ 業務都合を考慮し、第 50 回見学会の見学記と第 52 回講演会の講演録の担当を入れ替えることとする。
- 6.4 資料(幹 205-4)により、令和 6 年度の会計状況について確認した。
- 6.5 資料(幹 205-5)により、前回幹事会以降の入退会者について確認した。
  - ・ 友寄氏 (0223) から藤田氏への名義変更を確認した。
  - ・ 友寄氏は定例研究会第 2 グループのメンバーであるため、本名義変更に伴う藤田氏への引継ぎについて確認する。
- 6.6 資料(幹 205-6)により、第 50 回見学会について確認した。
  - ・ 当日の待ち合わせ場所が改札内となるため、担当幹事で再度確認・検討して、変更を要すれば参加者への連絡を速やかに行う。
- 6.7 資料(幹 205-7)により、第 52 回講演会について確認した。
  - ・ 幹事間でニーズの高かった接客向上委員会 & Peace 石坂様による「ディズニーリゾートで考える SAFETY」について、講演依頼を石坂様に打診し受託頂いた。
  - ・ 開催日は、4 月 18 日 (13 : 00~15 : 00) とすることを確認した。
  - ・ 講師謝礼(15 万円)については、会則による謝礼(5 万円)を超過するが、2 時間講演料の相場感として妥当であると幹事会で確認した。
  - ・ 謝礼に関して会則の見直しを提案されたが、支出を最小限に抑えるため変更なしとした。

6.8 資料(幹 205-8)により、第 35 回総会スケジュールについて確認した。

- ・ 6 月 16 日の週を第一候補とし、会長のスケジュールを踏まえ開催日を決定する。
- ・ 特別講演会の講師については、次回幹事会で決定できるよう、担当幹事まとめて幹事間での調整を進める。
- ・ 学士会館が改装中のため、代替えの会場の検討が必要。次回幹事会で決定できるよう、総務幹事まとめて調整を進める。
- ・ 個人情報(氏名、会社名)を含む会員リストの配布については、個人情報保護の観点より、総会での配布は取りやめとすることを確認した。また、入会時に入手した個人情報の利用目的に関して当研究会の HP に掲載することとする。

6.9 資料(幹 205-9)により、第 1 グループの活動実績について確認した。

[テーマ：国内外最新知見を踏まえた品質コンプライアンス事案を発生しない/させない QMS 等の研究]

- ・ 第 34 回総会(2024.6)以降の研究活動について、リーダーから報告した。
  - ✓ 品質コンプライアンス事故事例や再発防止に繋がる安全文化醸成活動の事例収集や課題収集を進め、7 事例を分析した。
  - ✓ 事象、影響、原因・対策をまとめ、当研究会からの提案を 3 段階(提言、提案、推奨)でまとめた。
- ・ 幹事からは以下の意見があった。
  - ✓ 研究会の成果物となるガイドの位置づけや取り扱いを明確にするため、次回幹事会で確認する。発行前は幹事メンバーによる審査は行うが、その位置づけに応じ審査のレベル(会長までの審査が必要とするか)も検討要とする。(第 2 グループも同様)
  - ✓ 当研究会のからの提案については、なぜこの提案に至ったのか その背景を加えて欲しい。その考察も研究成果の一つとなる。

6.10 資料(幹 205-10)により、第 2 グループの活動実績について確認した。

[テーマ：NHK の実践(調達先評価、監査方法の改善含む)の研究]

- ・ 第 34 回(2024.6)以降の研究活動についてリーダーから報告した。
  - ✓ 会員企業 40 社に対してアンケートを実施し、約 80 件の NHK 事例、約 40 件の課題・困りごとを抽出した。
  - ✓ アンケート結果をもとに事例集を作成中。各社の課題・困りごとについては、その対策について検討を進める。
- ・ 幹事からは以下の意見があった。
  - ✓ NHK による効果は調達管理を行う発注者だけでなく、受注者の負担軽減につながる事例については、その効果にも触れてほしい。

## 7. その他

- ・ 手柴幹事より、幹事任期中ではあるが業務都合により今期限りで退任する旨が報告され、了承された。
- ・ 第 206 幹事会は 3 月に実施予定。(東芝にて開催)

以上